

# JOB CAMP

よこはま型若者自立塾

記 者 発 表 資 料  
平 成 2 0 年 1 0 月 9 日  
こども青少年局青少年育成課長  
泉 誠 6 7 1 - 2 2 9 7

自治体が主体となり実施する  
方式は全国で初めて！！

が、スタートします。

横浜市と友好関係にある山梨県道志村の環境・社会資源を活用して無業やひきこもり状態にある若者の社会・経済的な自立を支援する「よこはま型若者自立塾」事業がスタートします。この事業は、市の補助により、「NPO 法人ヒューマンフェロシップ」が運営するものです。

若者自立塾では、道志村での集団生活を通じた生活訓練やボランティア・職業体験、横浜での資格講座や企業でのインターンシップなど包括的な支援プログラムを提供すると共に、若者の力で地域を活性化する活動を展開します。

## 1 よこはま型若者自立塾（JOB CAMP）の概要

実施場所：山梨県道志村（宿泊先：横浜市道志青少年野外活動センター）及び横浜市内  
道志村での「JOB CAMP」の実施期間：平成20年10月14日（火）～10月27日（月）  
参加対象者：ニート・ひきこもり等を含む、自立・就労に困難のある15歳から35歳未満の方。  
参加人数：20名  
上記は、秋期プログラムですが、冬期プログラムを別途、計画しています。

## 2 JOB CAMPの流れ

### （1）事前プログラム（10月1日～3日 横浜市内にて実施）

カウンセリングやアクティビティを通して、

- ・道志村でのジョブキャンプの内容の理解
- ・目標の設定
- ・仲間づくり



### （2）道志村でのプログラム（10月14日～27日 道志村にて実施）

共同生活を中心とし、経験を積み重ねます。様々な場面での達成感、連帯感、地域への貢献を通じた自己肯定感を得ることも目指しています。

- ・生活拠点（横浜市道志青少年野外活動センター）での共同生活
- ・地域でのボランティア活動（遊歩道の整備・植栽、援農、高齢者へのデイサービス、ロードレースの準備・運営補助）
- ・アクティビティ（釣り、散策、バーベキュー 等）

### （3）事後プログラム（10月28日～ 横浜市内にて実施）

- ・道志村での体験の振り返り
- ・専門学校との連携による資格取得講座の受講
- ・企業でのインターンシップ体験

### 3 よこはま型若者自立塾の愛称&シンボルマークが決定

7月11日から9月25日まで、公募していましたが14件の応募があり、シンボルマークは兵庫県の小柴雅樹様の作品に、愛称は運営法人「NPO法人ヒューマンフォレスト」の提案により決定しました。

#### シンボルマーク



#### 【説明】

横濱の頭文字「Y」と道志の頭文字「D」をモチーフに、道志村の豊かな自然の中で若者がやる気をだし、自立に向かって立ち上がっている姿をデザインした。

#### 愛称

# JOB CAMP

#### 【説明】

働くよろこび・やりがいを仲間と一緒に見つけ、生活のベースをつくる場。

### 4 JOB CAMPを体験しよう

## 体験ワークショップ“みんなで道志へGO”を実施します。

#### 1 趣旨

若者が自立を目指しながら、道志の村おこしを手伝う現場において、若者の自立支援に取り組むNPOや行政職員、企業人、メディア関係者が、若者とともに共同作業や村おこしを、体験、サポートするためのワークショップを開催します。

このワークショップにより、「よこはま型若者自立塾」の趣旨や活動プログラムに対する関係者の理解を深め、活動に対する協力者を増やし、若者の自立促進とともに、道志村の村おこし、さらに道志と横浜の交流の活性化などにつなげていきます。

#### 2 日時

平成20年10月17日(金)・10月18日(土)の両日

#### 3 場所

道志村周辺

#### 4 参加者

若者の自立支援や道志村での産業振興などに取り組もうとするNPOや行政職員、企業人、メディア関係者、大学・高校生、学識者、クリエイターに呼びかけ、現在約70名が参加する予定です。



記者の皆様もご都合がよろしければ是非、取材にお越しく下さい。